

【教育目標】

- よく考え、最後までやりぬく子(知育)
- 思いやりがあり、助け合う子(徳育)
- 進んで体をきたえる子(体育)



【めざす学校像】

児童や教職員、一人一人が持つ良さと強みが発揮できる学校
～6年生がお手本となる学校～

有意義な夏休みを！



今週末から37日間の夏休みが始まります。1年生にとっては小学校初めての夏休み、そして6年生にとっては小学校最後の夏休みです。各学年とも有意義で楽しい夏休みにしてください。夏休みを迎えるに当たって保護者の皆様にお願ひがあります。

1. 家庭でも1学期前半の振り返りをしましょう。・・・ご家庭で1学期を振り返り、子ども達のよいところやがんばったところを褒めてあげてください。その際に、夏休みの学習計画につなげましょう。
2. 夏休みの過ごし方を話し合ひましょう。・・・夏休みは自分で学習を計画し、1日の生活スケジュールを立て、粘り強く頑張ることが大切です。計画的に規則正しい生活を過ごせるよう支援をお願いします。
3. 成長を感じる夏休みにしましょう。・・・夏休みは日頃出来ない自然体験や社会体験など豊かな体験をする絶好の機会でもあります。是非いろいろな事に積極的に挑戦させてください。子ども達にとって、成長が感じられる夏休みになるよう、家庭のサポートをお願いします。

また、例年全国的に夏休み期間中は、子ども達の事件や事故が発生しています。交通ルールをしっかり守ること、自転車の乗り方、危ないところに近づかないことなど家庭での約束をお願いします。

8月24日(月)には、たくましくなった子ども達と再会するのを楽しみにしています。

保護者の皆様、日々のご協力に感謝もうしあげます。
1学期後半もどうぞよろしくお願いいたします。

学校だより

「はんだますい」

開き・関わり・育む

第7号
(R8.7.17)

坂田小学校
校長 金城美奈子



～児童の思いやりある行動について

7月4日午後2時頃、棚原児童公園で本校児童5名が、熱中症で具合が悪くなっていた高齢の女性を見つけました。児童たちは状況を見てすぐに行動し、力を合わせて女性を助けました。比嘉留迦さんが救急車を呼び、上地蒼空さんが水を買って渡し、當間重利さん・西銘晃良さん・山城成さんの3名が声をかけながらそばで見守りました。児童からは「びっくりしたけど救急車がきてホッとした。」「家族の方と家に帰れたから良かった。」という感想が聞かれました。また、女性の娘さんからは、地域の方を通じて深い感謝の言葉が寄せられています。困っている人を見かけたときに、勇気をもって手を差し伸べることができた児童たちの優しさと勇気ある行動を学校として大変誇りに思います。今朝の校長講話でも全校児童に話をしました。思いやりの気持ちを持ち考えて行動できた坂田っ子、大変頼もしいです！



～子ども会顔合わせ～

7月13日(月)に全児童および全職員が各地域に分かれ、そこに各自治会長さんと子ども会担当者に来ていただき、子ども達との顔合わせを行いました。夏休み期間中、安全・安心に過ごせるよう地域を知り、つながりを持つ機会としました。また、顔合わせをすることで、児童一人一人が自分の所属する子ども会を知り、地域行事への関心を高めることができました。さらに、子ども会の行事やラジオ体操の場所と時間の確認などを行いました。坂田小の子ども達が、地域で見守られて生活できていることは、大変うれしい限りです。心から感謝申し上げます。夏休みもどうぞ宜しくお願いします。

